

《令和5年度 学校経営基本構想》

かわさきしりつしんちょうしょうがっこう
川崎市立新町小学校

1 学校教育目標（めざす子ども像）

- ま：毎日元気であいさつする子
が：がんばって約束を守りやりぬく子
た：助け合い 思いやるやさしい子
ま：まじめに進んで学習する子

第3次川崎市教育振興基本計画「かわさき教育プラン」～第3期実施計画【2022～2025】～を受け、将来の望ましい市民形成を図る教育の推進が求められています。また、「生きる力」①基礎基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自らの課題を見つけ、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力 ②自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性 ③たくましく生きるための健康や体力）の育成から、「どう生きるか」「どんな社会に生きるか」と視野を広げ、この学校教育目標を掲げて学校経営における指針と目標をお示しします。

2 学校経営の指針

- 「かわさき教育プラン」の基本理念にある「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」ために、基本目標の「自主・自立」「共生・協働」を一人一人に育みます。
- 地域に生活する子どもの実態に基づき、本校としての教育課題を明確にし、特色ある教育課程の編成に努めます。
- 子ども一人一人の理解に努め、「わかる授業づくり」を土台に、子どもの「居場所」となり、保護者にとって安心して任せられる学校づくりを目指します。
- 本校の歴史や良き伝統を大切にしながら、学校のあるべき姿を追求します。
- 学校と家庭・地域双方向の協力関係の構築に努め、地域の教育力を生かした教育活動を進めます。

3 学校経営の具体的な目標

- 共に生き、共に育つ環境を創り、心を育む
 - 人権尊重教育の総合的な推進（「いのち・心の教育」）
 - 共生・共育の推進
 - いじめ・不登校等を生まない環境づくりと早期対応の取組

- ④ 支援教育の推進
- ⑤ 主体的な活動の推進 (キャリア在り方生き方教育)

(2) 主体的・対話的で深い学びを実践する教員の指導力向上を図る

- ① 学ぶ意欲・考える態度 (学びに向かう力) の育成
- ② 思考力・判断力・表現力を育む学習活動
- ③ 基礎・基本の定着および生きて働く知識・技能の習得
- ④ 道徳教育の推進と充実
- ⑤ 外国語活動の推進
- ⑥ 音楽活動、読書活動の充実
- ⑦ 健康・体力づくりの促進
- ⑧ 基本的な生活習慣、行動様式の育成
- ⑨ 外部人材や施設を活用した学習の推進
- ⑩ 指導力向上に向けた研究・研修の充実

(3) 開かれた特色ある学校作りをする

- ① 学校と家庭の連携、相談活動の促進
- ② 学校教育推進会議の充実
- ③ 学校評価システムの充実
- ④ 地域学習の充実
- ⑤ 学校の情報公開の推進

(4) 安全・安心で快適な環境を創る

- ① 計画的な学校施設の整備
- ② 緊急対応への管理体制の強化
- ③ 健康管理の充実
- ④ 美化活動の工夫

ま	<ul style="list-style-type: none"> ・早寝早起き、あいさつ等の基本的な生活習慣を身につける。 ・体育、教育を通して、健康で安全な生活を送るための基礎を培う。
が	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わりを通して豊かな人間関係を養う。 ・自己肯定感を高め、自尊心や自信をもって生きていく姿勢、他者を尊重する姿勢を育む。
た	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心を持ち、人間としての生き方について自覚し、道徳性を養う。 ・自らを律しつつ、他者とも協調し、思いやる心や感動する心など豊かな人間性を育む。
ま	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能を確実に修得し、思考力・判断力・表現力等を育む。 ・主体的・対話的で深い学びに取り組む態度を身につける。